

メロス

## 「メロス」

(男1/女10 または 女11) 一幕8場  
上演時間60分

### あらすじ

学園祭で七十年以上「走れメロス」を全校劇として上演している女子高があった。しかし、今まで一度たりともたどり着いたメロスははいない。三ヶ月間学校を無断欠席していた友佳が登校した日、担任の相馬はメロス役をやってみないかと勧めた。その様子を見ていた女教師・藤井は「また生徒を殺す気ですか」と相馬をなじる。その高校にはかつて友佳と陸上部で四〇〇メートルリレーのチームを組んでいた日向子や美鈴がいた。しかし二人とも既に他界していているはずのない存在だった。友佳は次第にこの学校が不思議な空間であることに気づく。

### 上演記録

平成二十九(2017)年度 山梨県立上野原高等学校県大会参加作品  
優秀賞(県第四位)

### 連絡先

t040125@yahoo.co.jp はやおとつぐ(砂澤雄一)



県立上野原高校 平成二九年度県芸術文化祭演劇部門県大会用台本

メロス

# メロス

作 はやおとうじ

登場人物

メロス／2年8組32番 中村友佳  
セリヌンティウス／1年12組28番 石井日向子  
王／教師1 男性 相馬  
教師2 女性 藤井萌ゆ  
オッズをいう人 小俣美鈴  
親衛隊1 山寄春佳  
親衛隊2 小俣彩美  
山賊1  
2  
3  
4

## 1

SE 学校のチャイム（古風な）。  
ホリゾント青空。

夏の日差しを浴びて三人の高等女学校生が一人の教師の前に立っている。  
女学生は白いセーラー服の上に白いモンペを履き鉢巻きを巻いている。  
相馬は国民服に帽子姿。

美鈴 相馬先生 私たちは明日、川崎の東京芝浦電気へ行きます

日向子 ご挨拶に来ました

相馬 そうですか。身体に気をつけてしっかり頑張ってください

友佳 大丈夫です。私たちは上野澤高等女学校 陸上部ですから

日向子 友佳先輩、私たちは陸上部である前に上高女生として、頑張るんですよ

友佳 わかっています

美鈴 先生 授業はどうなるんでしょうか

友佳 学校といっても、今は工場だしね

相馬 銃後の守りを固めるのが私たちの勤めです

メロス  
三人 (背筋を伸ばし、大きな声で) はい!

日向子 私、相馬先生の英語の授業大好きでした

美鈴 ちょっと日向子! 英語は敵性語でしょ

友佳 英語苦手って言ってたくせに

美鈴 そういう問題でもない

日向子 先生に授業中に聞かせていただいたレコード。すばらしかったな

美鈴 日向子っ!

日向子 美鈴先輩だって「峠の我が家」が大好きだって言ってたじゃないですか

美鈴 それは…

日向子 先生、またいつか聞かせてください

友佳 : 校庭を思いつきり走る日が、またいつか来るかな

日向子 一走は友佳先輩 四走が美鈴先輩

美鈴 日向子、あんたがバトン落としちゃったら、そこで試合終了なんだからね。わかっている?

日向子 はいッ。重々承知しております

みな笑う。  
改まって、

美鈴 それでは先生、どうかお体を大切に

相馬 ええ、あなたたちも。しっかり頑張りなさい

三人 戦勝の日まで

三人は厳肅な雰囲気揃って例をして立ち去る。  
一人残った相馬は前方を見守る。

S E 空襲警報の音。  
S E 爆発音。

メロス

ホリゾン트가真っ赤に染まる。

相馬 私は、私は…

相馬、頭をかかえて崩れ落ちる。

BGM (C・I) 〈Always coming back / one ok rock〉

ゆっくりとホリゾン트青くなる。

スプリンターたちのシルエット。みな、これからスターティングブロックに足を乗せようとしている。思い思いに身体をほぐすランナーたち。やがて、全員が位置につく。スプリンターが入ると同時に相馬はける。

友佳 (無機的でクールに) メロスは激怒した。必ず、かの邪智暴虐の王を除かなければならぬと決意した

SE (C・I) スタートのピストルの音。

全てのランナーが爆発するように飛び出す瞬間でストップモーション。

暗転 BGM (F・O) / SE (F・I) 学校のチャイムが静かに鳴り響く。

明転

いたるところで女子高生がメロスのセリフの練習をしている。

「人の心を疑うのは、最も恥ずべき悪徳だ。王は、民の忠誠をさえ疑って居られる。」

「罪の無い人を殺して、何が平和だ。」

「だまれ、下賤の者。」

「逃がした小鳥が帰って来るといふのか。」

「そうです。帰って来るのです。」

古典劇を詠むような調子で。時折、緊張感が解け、高校生たちは笑う。

そんな生徒の間を通りながら友佳は、職員室の入り口に来る。

友佳 2年8組32番中村友佳です。相馬先生に用がぁつてきました

相馬 おー、友佳。入れ

友佳 失礼します

全体的に声は小さいものの(主の演技を邪魔しない程度)

ワークブックをたくさん抱えた生徒が「1年9組40番 ○○です。藤井先生にワークブックを持ってきました。」などといつて入ってくる。それに対して教師が「あら、ありがとう。ちゃんと出席番号順になつてゐる?」などといい、一三言葉を交わす。

友佳が相馬に近づく。

友佳 相馬先生、なんですか

相馬 わるいな、急に来てもらって

メロス

友佳 はあ

相馬 単刀直入にいおう。お前、メロスやってみないか

友佳 はあ？

この間も、職員室には生徒がやってきて、教師と話をして退室していく。

相馬 先週プリント配ったろ。劇だよ、劇。全校生徒参加の学園祭の劇。

友佳 先生、私、今日三カ月ぶりに学校にきたんです

相馬 そうだったな…

友佳 なぜ、無断で休んでいたか聞かないんですか

相馬 ま、それは、お前の方から連絡するのがスジだからな

友佳 ……

相馬 それより

友佳 それより？

相馬 …、ま、とにかく

友佳 とにかく？！

相馬 怒るな。それより、どうだ、メロス、やってみないか

友佳 ……

相馬 あ、お前ちゃんと知ってるか？メロス。中学校の教科書に載ってたの、ちゃんと読んだか？ 人間不信の悪い王が、ある街で処刑ばかりしてな。メロスが死刑覚悟で難癖をつけに行くんだ。そこで案の定、死刑宣告。だがメロスは、翌日に妹の結婚式を控えていた。それだけは挙げさせてやりたい。そこで親友のセリヌンティウスを人質として王に預けて、いったん村に帰ってまた戻ってくると約束する。セリヌンティウスはいい迷惑だが、そこからがドラマだ。自分が処刑されるために走る、人間の尊厳をかけて走る。セリヌンティウスが待っている。自分を信じて待っている。走れ、走ろう、走るとき、走れば、ん、そういや俺はなぜ走る？そういう話だ。どうだ、どっからどう聞いても傷一つない美談だろう。お前は、愛する者を命をかけて守れるか？

友佳 失礼します

メロス  
友佳 職員室を出て行く。今までいた生徒たちもみなそれぞれに出て行く。  
萌ゆ また、生徒を殺す気だ。ヒトゴロチ！

相馬 萌ゆ先生、やめてください。人聞き悪いじゃないですか。冗談きついんだから

萌ゆ 冗談？

萌ゆ 窓辺に近づく。

萌ゆ 全校生徒がキャストになって「走れメロス」……。バツカじゃない

相馬、あわてて当たりを見回し、

相馬 先生

萌ゆ 生徒の心を代弁してみました。

なに、ビビってんですか、いまさら。生徒何人も殺してきた悪人の癖に。よっ！ヒトゴロチ

相馬 冗談はやめてくださいって言うてるじゃないですか

萌ゆ 胸ポケットからタバコを取り出しくわえる。

相馬 敷地内禁煙ですよ

萌ゆ 走れメロスって、中学生じゃないんだから

萌ゆ オイルライターをポケットから取り出すと、あわてて相馬が取り上げるようにと  
するが、さっとかわされる。

相馬 いけません

萌ゆ 何十年こんなことやってるんですかね

相馬 何十年ってなにが

萌ゆ メロスですよ、メロス。少なくとも、もう七十年以上はやってるでしょう

相馬 ウチの伝統行事ですからね

萌ゆ 馬鹿馬鹿しい、時代は変わってるのに

相馬 しかしですね、建学の精神を

ス 萌ゆ 時代は変わってるんですよ！ なにが友情、努力、信頼だ。ジャンプですか  
メロ 相馬 あ、でもジャンプは友情、努力、勝利ですね

萌ゆ 相馬に持っていたタバコを投げつける。

萌ゆ 私が言っているのは、そういったお題目の陰で、実際は何が行われてきたかっていう、そっちのことですよ。

相馬 タバコを拾う。

萌ゆ 生徒は知ってるんですかね

超重低音でズーンという音が響く。

萌ゆ あの無数の石の行列が

「はしれ」という小さな囁きがいたるところから聞こえてくる。

萌ゆ たどり着けなかったメロスと

舞台上にいる生徒はみなクラウチングスタイルをする。

SE (F・I) 「アーリーツ」という不協和音が聞こえてくる。

萌ゆ 処刑されてしまったセリヌンティウスの墓だということを

「アーリーツ」という不協和音が大きくなり、全員がスタートを切った瞬間(C・O)、  
見せ暗転。

## 2

ゆつくりとした明転。

友佳が職員室から戻る途中の道。

生徒がたくさん集まって、何かやっている。

美鈴 さあ、今年の全校劇のオッズが出たよ。

女学生たちがワイワイいながら近寄る。

友佳はそのままその横を突っ切ろうとするが、

美鈴 友佳さん、久しぶりですね。

友佳は電撃に打たれたように立ち止まり、美鈴を見る。

ス 美鈴 三カ月ぶりかな。何してたんですか…引きこもり？  
メロ 友佳、行こうとする。  
学生たち、すつと行く手を阻む。

美鈴 まあ、そう固くならずに。ちよつと見てってくださいよ

友佳は操り人形のように引き戻され、不自然な姿勢で止まる。

美鈴 まずはメロス。いきますよ。1位は3年2組 石井凜華さん、1・5倍

取り巻いている学生たちから「おーっ」という歓声（自然にやらない。無機的にクールに。異様な感じ。以下同様）

美鈴 本命中の本命です。顔よし、頭よし、スタイルよし。性格は悪いけどね

取り巻く人、大笑い

美鈴 そして第2位は…

舞台暗くなっていく。SE (F・I) 妙な不協和音が聞こえてくる。

友佳にだけスポットライトがあたる。「走れ」という囁き（感情を込めない・無機的）が聞こえ始める。

舞台では無音・スローモーションで笑い合ったり、驚いたりする学生たち。不自然なほど大きい仕草。

うなり声を上げながら悶える友佳。  
身体中に絡まった糸を断ち切るように、高く声をあげ呪縛を解く。

灯が戻る。 SE (C・O)

美鈴 そして今年の大穴 これすごいですよ。三千倍

学生たち大笑い。

美鈴 でも、確率はゼロじゃない。100円買ったなら30万。10000円買ったなら3000万だーっ

学生たちから「おーっ」という声上がる

美鈴 2年8組32番 中村友佳

照明 友佳にだけスポットライトがあたる。

学生たちは何もいわず、ゆっくりと友佳のほうに向き直る。



友佳は今までの姿勢から少し腰を静め、走りはじめようとする

メロス  
オツズ 次はセリヌンティウスだ

学生たち「おーっ」と騒ぐ。

灯もどり、学生また美鈴の方を見てワイワイ騒ぐ。

友佳は糸を切られたように突然床に転がる。

美鈴 さて、こっちは難しい。いい人材がいらないんだよね。そんな中一位になったのは

学生たちがにじり寄る。

美鈴 1年12組28番 石井日向子。2・4倍

友佳は驚いたように美鈴を振り返る。

灯変わる。

日向子、学生たちの中から現れる。

人々はストップモーション。

日向子 先輩！

友佳 日向子！

日向子 ごめんなさい、私、私…

他の学生はストップモーションのまま。

「走れ」という囁き（無機的）が聞こえてきてポリウムアップしていく。

日向子は学生の群れに戻っていく。

美鈴 アレ、こっちを向いた。友佳さん。今ので倍率少し落ちたかな。そういえば日向子

さんって、友佳さんのお知り合いでしたねー

友佳 ……

美鈴 関係があると、かえって障害なんですよね。切っちゃいなさいよ、いつそのこと。

そうすりゃあんた、誰にもできなかったメロスを演じ切れるかもしれませんよ

BGM (C・I) 〈The beginning / one ok rock〉

しばらく立ち尽くした友佳、意を決して走り去る。

その間、学生たち散らばって「1」と同じようにスタートラインにつくランナーになる。(スローモーション)

全てのランナーが爆発するように飛び出す瞬間でストップモーション。

BGM (C・O)

メロス

3

チャイム。  
学校の風景。 規律・例・着席。授業。  
チャイム。  
授業が終わって一人集団から離れる友佳。  
相馬がやってくる。

相馬 中村

友佳 先生

相馬 どうだ、やってみる気になったか？ メロス

友佳 なりません。失礼します

相馬 おまえ頑固だなー

友佳 そういうことではないと思います

相馬 ま、なんていうか、青春の思い出にどうだ  
私、高校生の時に全校劇で「メロス」やったんだあゝ…って言えるだろ  
かっこいいぞー

友佳、じつと相馬を見つめて。

友佳 ムリ

相馬 えー。じゃあいつそ命令

友佳 却下

相馬 お願い

友佳 断る

相馬 おねだり

友佳 いやです。かわいくないし

気まずい時間が流れる

相馬 なあ友佳、おまえ、人はいつ死ぬかわかるか

友佳、再びじっと相馬を見る。

メロス

友佳 先生、俺これからちよつといい話するぜ…的なオーラ出すのやめてくれませんか

相馬 えー、いやいや、俺は別にそんな

友佳 先生、今日も「諦めたらそこで試合終了だよ」って授業中言っていましたよね

相馬 えつ、言ったかー、そんなこと

友佳 しらばっくれないうください。毎時間言ってます。先生のちよつといい話って全部ネタはマンガですよ。

相馬 え、えっー

友佳 しかも、古い

相馬 いやー…、それは

友佳 ホント、やめてください

相馬 わかった、やめる。言うこときく。ごんめね。…それでさ…人はいつ死ぬか知ってる？

友佳、愕然として相馬を見る

友佳 先生、私の言っていたこと聞いてましたか！

相馬 いや、一度口に出してしまったことだからさ、最後まで

友佳 人に忘れられた時でしょ

相馬 えーっ、先に答言っちゃうの。それはないなあ

心臓をピストルで撃ち抜かれたとき？違う っって言わせてよー

友佳 私、帰ります。メロスはしません。二度とこの話を私にしないでください

友佳 去っていく。

その後ろ姿を意味ありげに見つめる相馬。

相馬 ……猛毒キノコのスープを飲んだとき、違う…って言わせてくれよ…

友佳が通り過ぎる道に萌ゆがたばこをくわえて立っている。

萌ゆ ご立腹のようね、友佳さん

メロス  
友佳 先生

友佳 萌ゆをじつと見る。

友佳 学校の中でたばこを吸うのはやめてください

萌ゆ 吸ってないよ。くわえているだけ

友佳 なにか用事ですか？

萌ゆ メロス、やるの？

間

友佳 断ってきたところです

すみません、私急ぐんで

友佳 通りすぎようとする。

萌ゆ やってみたら

友佳 止まる

萌ゆ あんたならたどり着くような気がするな

友佳 たどり着く？

萌ゆ そう、夕日が沈むまでにさ、セリヌンティウスのもとに

間

友佳 たどり着かないんですか？…だってお芝居でしょ。台本あるんですよね。原作はたどり着いて抱擁して、王が改心するんじゃない

萌ゆ オイルライターの蓋でをカチンカチンと音をたてる。

萌ゆ ね、友佳さん。あんたの目の前にある、無数の石の行列。なんだと思う

友佳 これですか。…お墓？

萌ゆ ピンポン。これみんな辿り着かなかったメロスと、処刑されたセリヌンティウスの  
お・は・か

友佳 どういうことですか？

ス 萌ゆ どういうことって、そういうことよ。たどり着かなければ死あるのみ  
メロ 友佳 ……なにいつてるのかわかりません。学園祭の劇ですよ。ただの  
なんで人が死んでるんですか。

萌ゆ さあね。うちの名物行事なんだってさ。こないだ配ったプリント、ちゃんと読んで  
ないの？ メロス募集、君は命を賭けて愛するものを守れるか。少しは真面目にやんな  
さいね

萌ゆ 行こうとする。

友佳 まってください。誰も反対しないんですか。いいえ、だれかこのこと通報したりし  
てないんですか

萌ゆ ……中村ちゃん。ここは、あなたの考えてるような常識の通用する場所じゃないんだ  
な。警察もなし。逮捕もなし。自分の身は自分で守れ、忘れちゃった？

友佳 ……？

萌ゆ どうして戻ってきたの？ ずっと休み続けて、学校やめちゃえばよかったのにね

友佳 意味わからないです

萌ゆ わからなくてもいいですよーだ、…じゃね

友佳 待って。先生、どうして私ならたどり着くかもしれないって思ったんですか

萌ゆ …… ただの勘かな？

友佳 そんな…

萌ゆ あんたが、開校以来、一番無断欠席した日が多かったから…かな？

友佳 ふざけないでください

萌ゆ 私はいつも真面目だよ  
そうそう、メロスになったらね、人は信じちゃダメだよ。どんな人間にも心を許す  
な！。これ、私のおもい・や・り。じゃ…

友佳 メロスって人を信じるから走るんじゃないんですか

萌ゆはすでに姿がない。

友佳 ……なぜ、私が、メロス？

メロス

4

日向子 現れる。

日向子 先輩！

小鳥の声。

友佳 日向子

日向子 先輩

友佳 一緒に行こう  
どうしたの

日向子 先輩、私と一緒にいない方がいいです

友佳 なにいつてんの？

日向子 でも

友佳 ね、日向子。バトンがつかなくなかったくらいでいつまでウジウジしてるの

日向子 …

友佳 リレーに失敗なんてつきものでしょ

日向子 でも、私のせいで

友佳 あのね、あのアメリカのナショナルチームだってバトン落とすんだよ。記録出そうとすれば仕方ないよ

日向子 でも…

友佳 ストップ。もう済んだとこなんだから

美鈴現れる

美鈴 何が済んだことなんですか

友佳 おはよう、美鈴。日向子がね、この間のことをまだ気にしてるみたいだから

美鈴 それはそれは。気にしてほしいですね。私は

ス 友佳 え？

メロ 日向子 失礼します

美鈴 逃げんなよ、日向子

日向子 すいませんでした

友佳 日向子

美鈴 謝れば済むってもんじゃないよ、日向子

私言ったよね、バトンが通らなきや、そこで試合終了だって、あれほど言ったよね。  
あんたはいいよ。もう一回チャンスがあるんだから。でもね、私にとっては今年が最後  
だったんだよ。インハイ狙える

日向子 ごめんなさい

友佳 よしなよ。私だって最後の大会だったけど、やるだけやったんだし、いいじゃん

美鈴 よくないね。一生恨むよ、日向子。100M準決で落ちて、望みは四継しかなかった  
んだ。一位なんて望んでなかった。6位でいいからインハイに行かなきや、私の次が  
ないんだよ。私はね、あんたたちみたいに遊びで走ってるんじゃないんだよ。人生かけ  
てるんだ。なんで私の邪魔をする。日向子！

友佳 よしなよ。美鈴、おかしいって

美鈴 おかしい？おかしいの、私。：覚えておくよ、あんたのこともね。なにがチームメ  
イトだ。人の足引つ張っておいてなにが仲間だよ

美鈴、去る。

日向子 先輩

友佳 気にしちゃダメだよ。リレーってさ、陸上競技の中では珍しく団体戦じゃない。一  
人じゃできない。だから決勝残れたのだって美鈴の力だけじゃないんだよ。わかってる  
はずなのに

日向子 でも、私のせいで美鈴先輩の人生が

友佳 一回バトン繋がらなかったただけで終わる人生なんてないよ。負けちゃダメだよ

日向子 はい

友佳 私が守ってあげる

ス 日向子 先輩…どうして、そんなにやさしくしてくれるんですか

メロ 友佳 やさしい？私かな。やさしいかな。当たり前のことでしょ。それに私、日向子みたいな後輩持てて、すっごくうれしいんだ。自分のためだけじゃなくて、この子のためにも頑張ろうって思うようになった

日向子 うれしい

友佳 へへ、照れるね

日向子 走れ！メロス

友佳 何、急に

日向子 先輩、メロスみたい

友佳 メロス？

日向子 中学校で勉強した。愛する人のために命をかけて走る人

間

友佳 そんなじゃないよ

日向子 私も何が起こってもずっと先輩のこと信じてる

友佳 うん

B G M ( C ・ I ) 〈Wherever You Are / one ok rock〉

照明変わる。

人々がランダムに歩き始める。

最初は友好的な感じだったが次第に歩き方がとげとげしくなる。

友佳は、人々に次々に翻弄され、くるくる回り最後に地面に倒れる。

日向子、舞台後方に背を向け歩いて行き台上がる。

日向子、友佳をゆっくり振り返る。

友佳 日向子！

日向子 ……

日向子 台から飛び下りる

B G M ( C ・ O )



メロス

暗転  
鳥の声。

日向子 先輩！

友佳、振り返り、驚く。

友佳の声 日向子！

日向子の声 私、セリヌンティウスすることにしたんです

友佳の声 ！

日向子の声 メロスやっして下さい

友佳の声 ！

日向子の声 私を救って下さい

友佳 ！

日向子の声 私信じてます、今度こそ

BGM (C・I) 〈Wherever You Are / one ok rock〉

照明変わる。

友佳、意を決して歩き始める。

## 5

スポットが灯る。

国民服姿の相馬が立っている。

相馬 みなさん。お静かに。ええ、そうでしょう、不安だと思います。だからこそ、私の話を聞いてほしいのです

ここは学校です。そうです。みなさんが生前通っていたのと同じ学校です。日本は戦争に負けました。これから復興していかなくてはならない。それは生者にとっても険しい道です。でもこれからの日本は明るい希望をもって平和のために発展していくでしょう。あなたたちの親や兄弟、友人たち。生き残った者はいばらの道ではあっても、未来のために進んでいくことでしょう

間

メロス

私は、戦争中、みなさんを守ることができなかった。いやむしろ、あなたたちを危険な場所へと追い込んでしまった。私は戦争について異を唱えたことはありません。英語の教師でしたが、敵性語と言われ授業が減った時も私はしょうがないと諦めていました。私にできたのはこっそりと生徒を集めて、蓄音機で「峠の家」を聞かせることだけだった

みなさん。すいませんでした。本当にごめんさい。私は自分のこの過ちをなんとかして償いたい。死んだ今となってもです

私はここにささやかな学校を作りました。思う存分勉強も運動もおしゃべりもできなかったみなさんのために。みなさんが手にすることのできなかった卒業証書を渡してあげたいと思っています。ここは、みなさんのいるべき場所なのです。みなさんの学校なのです

間

ありがとう。みなさんがそんなに喜んでくれて私は本当にうれしい。私は気持ちを入れ換えてここで平和のために教壇に立ちたいと思っています

私から一つ提案があります

秋には学園祭を行います。合唱や、研究発表、運動会も一緒に行いましょう。そして、そこで全員が参加して学校劇をしましょう。太宰治が書いた「走れメロス」を全員でやるのです。メロスや王は勿論、メロスの妹やその婿も、街の人も、山賊も。森の木や、メロスを襲う奔流も。みんなが一人一役してください。本当の荒野を舞台に、メロスには走ってもらいます。それは苦しいことです。でも諦めないで走り続けてほしい。夕日の中、セリヌンティウスのもとへ辿り着くメロスを全員で拍手で迎えようじゃないですか

間

みなさんは、多くのものに欺かれてきた。そのために今ここにいます。でも、人を信じましょう。メロスのように。信念を持ち、決して諦めない。そんな強い心を持つために、私はここに、みなさんの学校を作りたいのです

スポットが静かに消える。

## 6

友佳が歩いて行く。

道の途中の台に美鈴が立っている。

美鈴 引き受けるそうですね メロス

友佳 美鈴！

友佳 なぜ、ここにいます

メロス

美鈴 なぜって言われましてもね

友佳 ごまかすな

美鈴 おお、こわ……。友佳さん、あなた、本当になにも覚えてないんですか？あきれた……。ま、その方が幸せですよ

友佳 日向子に会った

間 美鈴、ニヤニヤして、

美鈴 仲よかったですよね、お二人は。かわいい後輩ですものね

友佳 日向子は死んだはずだ

美鈴 ええ

友佳 よく平気でいられるな

美鈴 そう見えますか

友佳、美鈴につかみかろうとする。

美鈴 (声の調子が変わる) 相変わらずだな、友佳。正義感を振り回し 結果的に誰かを傷つけていることに気付かない

友佳、美鈴の胸ぐらをつかむ。

美鈴 どうする気だ、殴るのか！。後輩を守れなかったダメな先輩さんよオ

友佳、美鈴をにらみつけるが手を離す。

美鈴 友佳、おまえこっちの事、何もわかってないみたいだな

友佳 こっち？

美鈴 (元の口調に戻って) どうして私がここにいるのか、お尋ねでしたねエ。死んだからですよ。私もね。覚えてないみたいだから教えて差し上げますが、私たちの乗ったマイクログが高速で逆走してきた車と正面衝突したんですよ。私は即死。インハイもなにもあったもんじゃない。死んでしまったら全てが終わりだ。そうでしょ。これは何かの罰ですか

友佳 何を言っている

美鈴 本当に覚えてないんだ。まったくおめでたい人だな、あんたは。あのね、あんたは

メロス

集中治療室で3カ月生死の境を彷徨ってたですよ。挙げ句、今ここにいる。けつ、大丈夫かよ  
ま、わからなくても結構、もっとも三〇〇〇倍が当選しちゃうところちは被害甚大で  
すけどね

友佳 何を言っている

美鈴 私もここに来て三カ月しかたってないんですが、もう七〇年もいるみたいな顔して  
こんなことしてるんですよ

友佳 何を言っているんだ！

美鈴 お楽しみはこれからです。次はあなたがたどり着けるのか…辿り行けないのか。新  
たなカケが始まる

友佳 ここは、どこだ

美鈴 倍率、聞いていきますか

友佳 …

美鈴 あなたが時間までにセリヌンティウスの許に辿りつく倍率は

友佳 …

美鈴 3兆倍

そこへ相馬走り込んでくる／美鈴去る。

相馬 中村、おまえメロスやってくれるんだって  
いやー、ありがと、ほんとにアリガト、お前のこと信じてたんだ、やっぱり俺の目  
に狂いはなかった、自分にご褒美をあげたいよ

友佳 相馬先生、あなたはいったい誰なんですか

相馬 はああ、友佳、お前緊張してるのか

俺だよ、相馬、英語の相馬先生（改まって）この世で一番お願いするのがうまい教  
師（戻って）の相馬先生

友佳 先生、この石の行列、何か知ってますよね

相馬 えー、何だよ。タダの石だろ

友佳 墓です

相馬 な、なんと！

メロス

友佳 下手な芝居はやめて下さい

相馬 芝居って、お前

友佳 相馬先生、ここはどこなんですか

相馬 ここはどこですかって、お前…そんなこと知ってどうする

友佳 そんなこと？

相馬 お前は、全校劇で、一生懸命メロスを演じて走ればいいんだ、それだけだ

友佳 一度も辿りついてないんですよね  
七十二年間、たった一人も

相馬 そ、そうだったけ、でもいいじゃないか、たかが劇だ、学園祭の

友佳 どうして私を選んだんですか

相馬 うーん…（様子が変わる）友佳、あんまりしつこいの俺好きじゃないなあ  
でも、どうしても知りたいうて言うなら教えてやらんでもない

様子の変わった相馬に友佳は少しひるむ。

相馬 ここにいる生徒の多くは心に大きな傷を持っている。なぜかわかるか。人を信じて  
しまったからだ。信じて裏切られたからだよ。

疑うのが、正当の心構えなのだ。この子達にそれを教えねばならない。人の心は、あ  
てにならない。人間は、もともと私慾のかたまりだ。信じては、ならぬ。その一点をの  
み、浮かれた時勢を生きねばならぬこの子達に教える。それが私の義務であり、使命な  
のだ

友佳 本気で言ってるの

相馬 むろん、本気だ

友佳 あなたは間違っている。なぜかはうまく説明できないけど、でもあなたは間違っ  
ている

相馬 笑止。お前こそ、人を信じてことができず、自らも人を欺き、この学校にこうして  
いるのではないか。お前こそ、欺瞞そのものではないか

友佳 違う

相馬 ははは、何が違う

メロス 友佳 違う。違う。違う！

メロス ……私は確かに人を、後輩を裏切った。でもそうしたかったんじゃない。助けたかったんだ。守りたかったんだ。美鈴の攻撃から、学校中の冷たい視線から。でも

ライトチェンジ。

日向子現れる。日向子と友佳だけにスポット。

日向子 先輩！

友佳 ……

日向子 先輩！

友佳 ……

日向子 ……先輩…

友佳 私はある日、あの子が呼び止める声を、聞こえないふりをした…

相馬 人の語ることの半分は言い訳だという。真よのう

友佳 そう、これは言い訳かも知れない…でも、でも、でも、でも！これだけははつきりわかる。あなたは間違っている

相馬 メロスとやら、おぬしにはわしの孤独は理解できん

友佳 理解なんかしたくない。私は走る。そして七十年間閉ざされたこの学校の封印を解く。ああ、ああ…そして日向子にあつて心から謝る

相馬 友佳、そんな台詞に何の意味がある。お前はただ幻想にとりつかれている馬鹿者だ

友佳 王よ、その曇った目をこのメロスが開かせてやろう。いくよ日向子。今度こそ

BGM (C・I) 〈We Are / one ok rock〉

メロスの旅が始まる。

多くの場所を通り過ぎる。多くの人が交差する中をメロスは時に雄々しく、時に、困憊して。大水を乗り越え、メロスは進む。

## 7

疲れ果てボロボロになったメロスがへたり込んでいる。

ス 春佳 メロス殿、我ら護衛に参りました？

メロス 友佳？（答える余力もない）

彩美 心配めさるな、二人とはいえ屈強です

二人はメロスの様子には一向に感心を示さない

友佳？

春佳 それにしても用心きわまりない。こんな状況でよく無事でしたな

友佳：

彩美 なあに、我らが来たからには大船に乗ったつもりでおられよ

間

ゼイゼイいいながらやとメロスが身体を向ける。

友佳 ……いったい誰なんだ、…あんたたち

春佳 あいや、失礼つかまつった。名も名乗っておりませなんだ

拙者、2年15組34番 山寄春佳でござる

彩美 拙者は2年19組40番 小俣彩美でござる

友佳 ……ござるって…

春佳 油断めさるな、このあたりからが勝負所、めっきり危なくなりますぞ

友佳？

彩美 それにしても、さすがですな。かすり傷一つしていないとは。

やはり、3ヶ月間もあちらの世界を彷徨っていたからですか、ははは

メロスは結構傷だらけなのだが、一人には見えていない。

友佳 あちら？

春佳 それにしてもだ、今年は守り甲斐のあるメロス殿よのう

彩美 まつこと、まつこと ははは、最後を飾るにふさわしい

友佳 最後？

ス 春佳 さよう。このくだらぬ輪廻を終わらせるのだ

メロ 彩美 実は拙者達は同じ日に死にましてな

春佳 クラスでいじめにあっていた彩美を、見るに見かねてかばったら、今度は二人とも  
壮絶ないじめの対象に

彩美 ミイラ取りがミイラになるとは、まさにこのこと

彩美・春佳 はっはっは

彩美 夏休みがあけたその日、もう学校などいくものかと、二人手つなぎ電車に飛び込み

春佳 気がついたらこの学校に転校してたというか入学しとったわけです

彩美 単純にもっと生きてかかったな、という思いは多少ありますが、別に悪さもしません、  
メロス殿を心からお守りしようと思って居る次第

春佳 あなたがセリヌンティウス殿を助ければ、この世界は変わる

彩美 我々も晴れて旅立つことができますのです

友佳 …

急に様子が変わる

春佳 おいでなさったか

彩美 参りませぬ、メロス殿。我らが後ろにお隠れ下さい

春佳 隠れてないで姿をみせよ。卑怯者が

彩美 どこぞの、勘違いをしたひねくれ者であろう、我らが相手じゃ

四人の山賊が姿を見せ、無言で切りつけてくる

二人は余裕でかわし、逆に四人を追い込む

彩美 たいしたことないのう

春佳 もう少し楽しめるかと思っただがな

4人は長剣を棄て、懐から短剣を取り出す。

彩美 なんじゃ、ここからが本番らしい



ス 春佳 もつたいつけるのう

メロ ス 戦いが始まる。先ほどとはスピードも鋭さも格段に上がる。

春佳 もつたいつけるだけはあるそうじゃのう

彩美 何にせよ、今日が最後の戦いじゃ、楽しもうぞ

動けないメロスだが、次第に劣勢になる二人をかばおうと立ち上がる。

春佳 座っていないなされ、メロス殿。貴殿はスタミナ切れじゃ。ここは我らにまかせて身体を休めるのじゃ。

彩美 さよう、道はまだ半ば。これから先も苦難は襲いかかる。休める時は休むのです

二人が死を覚悟している事をメロスは知る。

春佳 だいぶ疲れてしもうた、やはり四人を二人で相手するのはきついノウ

彩美 なに、我らの願いはこの戦いをメロス殿の脳裏に焼き付けていただくことだ

春佳 さよう

初めての傷を負う。

彩美 大丈夫？春佳（女子高生の言葉遣いになっている）

春佳 大丈夫。それより彩美、ごめんね

彩美 何のこと

激しい戦いは続いている。

春佳 あの日、寝坊して遅れちゃって。彩美一人りであいつらに…あんなひどいこと

彩美 なんだ、そのこと。余裕あるね、こんな時にそんな話

春佳 私がいれば、彩美はあんな目にはあわなかった

彩美 二人でやられてただけだよ

春佳 謝っておきたかったんだ

彩美 みずくさい、恨んでなんかないよ、いつものことじゃん

ス 春佳 ありがとう

メロ 彩美 それに、こうやって一緒にきてくれたし、こんなところまで

春佳刺される。

春佳 うっ！

彩美 春佳！

彩美は春佳を片手でだき、もう一つの手で剣を構えて相手を威嚇する。

春佳 ごめん、またドジった

彩美 だから…いつものことじゃん

四人が彩美に襲いかかる、彩美も抵抗するが一斉に刺される。

彩美 メロス殿 申し訳ござらん、ここまでじゃ

春佳 時間稼ぎにもならなんだ、許されよ

彩美 行かれよ、メロス殿、我らの願いをかなえてください

春佳・彩美 走れ！メロス

メロスが走り始めると四人が一斉に襲いかかる。  
そこに萌ゆが現れる。

友佳 先生

一人を切りつけ、持っていた剣をメロスに放る。

萌ゆ まだ生きてたね、上出来、上出来

二人は背中合わせになる。

友佳 上出来って、私を助けようとして二人が死にました

相手が襲ってくる、それをかわす。

萌ゆ あれは、いいんだよ。そうしたかったんだから。

友佳  
でも

メロス  
萌ゆ 忘れな、大切なのはね  
四人は手強い。

萌ゆ あんたが生き延びて時間に間に合うことだよ  
あたしも見てみたいんだ、その瞬間何がおきるのか

友佳  
え？

萌ゆ こいつらみたいに闇に飲まれて消え去りたいって奴らもいる。でもね、あんたが辿りついたら、こいつらもどうにかなるんじゃないかと思ってるさ

友佳 なにいつてんのかわかりません

萌ゆ いいんだよ、あんたはわからなくて、そもそもこっちの人間じゃないんだから

友佳 こっちの人間じゃない？

二人は果敢に闘う。長い戦いの末、何とか四人を倒す。  
息の荒いふたり。友佳は萌ゆに背を向けた体勢で、

友佳 やりましたね、先生…

突然、友佳の背に短剣を突きつける萌ゆ。  
驚き口もきけない友佳。  
問

萌ゆ …だから言ったでしょ、人は信じちゃダメ。どんな人間にも心を許すな！って。

友佳、素早く萌ゆの手をひねり短剣を落とし、そばにあった剣をひろう。  
萌ゆも剣をひろって斬り合う。

そのままの姿で止まる二人。  
萌ゆ 余裕で（まるで勝ったように）、

萌ゆ これで私のメロスも終わりか…長かったな

萌ゆ剣を落とす。友佳振り返って崩れ落ちる萌ゆを抱きかかえ、

友佳 先生！ …どうして…

萌ゆ、既に虫の息。少し微笑む。

萌ゆ いいの、こうなる事になってたんだから（間）向いてなかったかな、教師、はは…

どう思う？

メロス

友佳 …わかりません。先生、死なないで！

萌ゆ お願い！壊して、この世界を

萌ゆ 友佳をじつと見て、

萌ゆ 走れ！メロス

萌ゆ 息絶える。

友佳 萌ゆをその場に置いて立ち上がる。

舞台には7人の遺体そのままになる。

## 8

舞台上「走れ」というささやきがあふれ始める。

刑場に磔台が降りてくる その下の台の上に日向子。

相馬 日向子。申し訳ない！ 劇とは言え、磔台に縛りつけるなんてひどいことをしてしまつてな

日向子 …

相馬 ま、あと少しの辛抱だ。日はずいぶんと落ちてきたし、この分じゃ、今年もメロス役はたどり着くまい。ああ、今年もダメでしたね、やつぱりね、ちゃんちゃん…みたいな感じでお開きになるから。それまで少し辛抱してくれ

日向子 …

相馬 ところで日向子は友佳を知っているそうじゃないか

日向子 …

相馬 知り合いというのは、こういう時、結構つらいなあ。赤の他人の方がサバサバして後腐れがなくていいかもなあ、うん

日向子 メロスは来ます

相馬 まあな、来てくれることを私も望んではいるんだが…ちよつと無理かもなあ。特に途中の山が難所だな。出るのよ、山賊が。大方はそこでお陀仏なんだな

日向子 メロスは来ます

相馬 ふん、頑固だのう、おぬしも。だがな、現実とはこんなものよ。どんなに口では綺麗ごとを言っても、いざとなるとこんなものなのだ。わしはもう人間の心など信じてはおらんよ。でも、まあ、いい。わしは人を殺すことに飽きた。最初から茶番なのだ。日が沈んだら縄を解く。わしはそちたちが言うほどの暴君ではない

日向子 メロスは来ます

相馬 …しつこいのう…、実にしつこい…

口を慎んだらどうだ、セリヌンティウスよ。おまえの友はここには来ない。それは最初から決まっていたことなのだ

日向子 ころから気の毒に思います、王よ。そうやって何人のメロスとセリヌンティウスを葬って来たのです。あなたはそんな人ではなかった

相馬 何を言っている

日向子 先の大戦中、多くの教え子をなくしたあなたは、教育者として心から悔いていた。教え子を守れなかったことを。いや、むしろ、あの戦に加担してしまったことを。

相馬 何を言っている

日向子 学校で学ぶことのできなかった多くの生徒のためにあなたはこの学校を設立し、その思いを慰めようとした

相馬 おまえは何者だ

日向子 かつての教え子の顔も忘れてしまいましたか。あなたはどこで変節し、いつから盲目の教師に成り下がったのか

相馬 たわごとを。口を慎め

日向子 私は知っている。あなたが人を恨む理由を

相馬 おまえに何がわかる

日向子 なにもかも。王よ、あなたがもつとも恐れているものを言い当ててみせよう

相馬 なんだと

日向子 それは、メロスがここに辿り着き、約束を果たした時に起こるであろうことさ。あなたはもう何十年も恐れている。七十年前はそれをこそ望んでいたあなたが、今ではそれを心から恐れているのだ

相馬 黙れ

メロス

日向子 哀れ、王よ。あなたは恐れている。七十年間起こらないことも、もしかして来年は起こるのではないか。いや百年後には、千年後には、一万年後には起こるのではないかと。しかし、安心なされよ。それは今年、あと数分後、この場で起こる

美鈴が、現れる。

美鈴 そいつは困る

日向子 ！

美鈴 そんな驚いた顔しなさんな、日向子さん。友佳さんがここにたどり着く可能性は三兆分の一。つまり、ほぼ百パーセントないということです。もしそんなことが実際に起こったらこの世界はなくなってしまうかもしれないよ。…はははは、いやいや、実際は私が破産してしまう。それは勘弁してもらいたいなあ

相馬 ふん

日向子 美鈴先輩。どうしてあなたがここに？

美鈴 どうしてってあなたと 同じですよ。死んだんです

日向子 なぜ

美鈴 あなたと違って事故です。これでパア。すべてパア。人生賭けても何もあつたもんじゃない

日向子 そんな…

美鈴 自殺した人は楽でいいですよ。後先考えなくていいんだから。私は針の筵だった。おまえがつまらないことでいじめ倒したから、可愛いあの子は死んだんだって、私、罪人扱いですよ。ホント、あなたってどこまでも人に迷惑かける人ですよ。学校にいても、誰一人口をきいてくれない。抹殺です。生きながらにして埋葬される人間の気持ち、わかりますか？ でも、インハイに出る夢があつたから、どうにか生きられた。走ることが私の命を支えた。それなのに

日向子 …先輩

美鈴 生前の世界に未練はあるか？ああ、大ありだよ。命、今すぐ返してくれよ

相馬 そうか、それは残念だったな。ご愁傷様です

美鈴 ところで王様

相馬 なんだ、悪人

美鈴 メロス はあなたの思惑どおりここにたどり着かないとして…

メロス  
相馬 ?

美鈴 …も、実はあなたにも存在してほしくないなあ、なんて思ってるんですよ、私

相馬 !

美鈴 この世界、結構居心地いいんで、私が全部引き受けます。勿論、毎年メロスやりま  
すからご安心を。絶対にたどり着かないメロスを仕込んでおきます。結果、私がボロ儲  
けと

日向子 卑怯者！

美鈴 (日向子に) ふん！ (相馬に向かい) ですすね、何も変わらないなら改心する王も  
不要なわけで。あなたがいなくなれば、ここがなぜできたのかも誰も知らないことにな  
る。当初の目的なんてモンはそもそも忘れ去られるためにあるようなものですからね  
相馬 きさま…

美鈴 あなたは人知れず命を落とした生徒たちの無念を思い、その子たちの名前をずっと  
心に刻んできた。忘れない為に。だが平和が進むにつれ、忘れてしまったんだ、なぜ心  
に刻んだのかを。最初の思いを。もはや風化してしまい誰にも読めない。あなたの心に  
刻まれた何万という生徒の名前を今私がすべて消し去ってあげましょう。そうすれば、  
この学校の大方の生徒はいなくなる。…しかし、このご時世だ。放っておいても毎年  
学生はあふれるほど入ってくる。自殺、他殺、事故、病気、災害…はは、七十年前より  
バラエティ豊かですすね

相馬 おまえに私のなにがわかる

美鈴 ええ、何もわかりません。わかりたくもありませんや。勝たない勝負には意味はな  
い。ただそれだけ。私は勝ち続けたいだけです。とにかくあなたは教師失格という  
ことで、今日この場で消えてくだされば、私は何の文句もありません、はははは

メロスが客席の後ろから現れる。すでに疲労は頂点に達して歩いて歩くこともできない  
体だが、それでも夕日を浴びて刑場を目指す。

日向子 メロス…

相馬  
美鈴  
なんだと

BGM (C・I) 〈Fight The Night / one ok rock〉

メロスは足を引きずりながらも客席通路を舞台に向かって歩く。が、しかし、途中で

倒れ、動かなくなる。

メロス

日向子 メロス！

相馬 処刑だ、処刑を行え

日向子 ！

美鈴 ひゃー、さすがにあくどい、王よ、日はまだ水平線の上ですよ  
もつとも、私も処刑には大賛成、綺麗事しか言わない日向子さんの偽善ヅラは正直見た  
くない。勿論、臆病者の友佳さんのヅラもね

相馬 処刑を行え

美鈴 剣を懐から出して王に斬りかかる。  
王、間一髪かわす。

美鈴 ただし王よ、あんたがいなくなる方が先だ、どう考えてもね

相馬 ！

美鈴、再び斬りかかる。  
王、剣を抜き応じる。

日向子 メロス！立て 立って走るんだ

舞台上では王と美鈴がにらみ合う。

死体が蠢動し始める。  
死体達がささやき始める。

山賊1 何万人に一人の病気だって言われた

山賊2 気がついたら右足の膝から下が

山賊3 ナイフを振り回しながらわめいている男が見えた

山賊4 傾いたと思ったらすごい勢いで水が入ってきた

不協和音が響き始める。

日向子 メロス、お前はまた諦めるのか

B G M ( C ・ I ) 〈 Be The Light ／ one ok rock 〉



メロスが反応する。

メロス  
日向子 二度目はない、二度目はないんだ、メロス

彩美 メロス殿 立ってください あなたにはまだ力が残っているはずだ

春佳 貴殿はこんな所で終わってはいけないお人だ 私たちのためにも立ってください

メロスが立ち上がろうとする。

美鈴 おいおい、あんた達、勝手なことをしてもらっちゃ困るな。

メロスさん、無理しないで、そこでおとなしくねんねしてな

王がその隙をみて斬りかかる。

美鈴 おととつと 汚ったねえな、あんた。好きだけどね、そういうの

相馬 お前はここで私と刺し違えて死ぬのだ

美鈴 はあ？ なに寝ぼけたこと言ってるんだ。あんたの時代はとつくの昔に終わってるんだよ。後悔も自責の念もみんな抱えて蒸発しやがれ

萌ゆが美鈴に斬りかかる。

美鈴 ってえ、何すんだよ！

萌ゆが美鈴を押しやり、相馬の手を持って引つ張り自分たちの列の中に入れる。

萌ゆ 今年で生徒殺しも終わりになりそうですね、相馬先生

相馬も含めた一団が美鈴を取り囲む。

萌ゆ (メロスに向かって) いつまで寝てるのだ 起きろ 馬鹿者！

死体達が美鈴との距離を縮める。

美鈴 なんだよお前たち

死体たちが美鈴を囲んで構える。

美鈴 冗談はよせ。やめろよ、友達だろ、友達だっただろ！無視すんなよ、何か言ってくれよ

日向子 はしれ…

メロス よろけながらも立ち上がる。

メロス  
日向子 走れ！メロス

死体達が構えたまま口々に、

死体達 走れ！

はしれ…

ハシレ

走れ！

はしれ

ハシレ…

…

死体達が次第にメロスを見る。

死体達 走れ！

メロスは起き上がりよろけながらも舞台を目指す。

美鈴 バカ言うな、おめえたち。なにが「走れ」だ、一生寝てろ

美鈴がメロスに短刀を投げようとする。

死体たち、美鈴をとらえる。

萌ゆと相馬が美鈴を切り捨てる。

日向子の縄も解かれる。

メロスが日向子に近寄る。

友佳 セリヌンティウス

日向子 メロス

二人が固く抱き合う。

鐘が鳴り響く。

人々は抱き合い、笑顔を交わす。

花びらが舞う。

美鈴も起き上がる。

相馬 友佳さん、日向子さん、美鈴さん

友佳・日向子・美鈴 相馬先生？

メロス

相馬 私もやっと今日の日を迎えることができました

日向子 先生、思い出してくださいっただんですね

相馬、静かに頷く。

相馬 忘れてはいけないことを思い出しました。あなたたちのおかげだ。ありがとう

相馬、中村にゆっくり振り向き、

相馬 友佳さん、あなたは人がいつ死ぬか知っていますか？

ブルー暗転 ホリも暗い青に変わる。

メロス以外の人はゆつくりとメロスから放射状に立ち去る（スローモーション）。

メロスは横たわったまま。そこにベッドを表すかのように四角いサス灯が入る。

友佳の母の声 あなた、友佳が、友佳の目が

友佳の父の声 友佳、友佳、父さんだ、わかるか

友佳の母の声 友佳、ああ、神様、ありがとうございます

メロスは目を開け静かに起き上がり、他の人々と同じようにスタートラインに向かう。

人々もスタートラインにつく。そしてクラウチングスタートの姿勢に入る。

相馬 人は、人に忘れられた時、死ぬんです…

走れ！ メロス

BGM (C・I) 〈One Way Ticket / one ok rock〉  
全ての人が爆発的に走り出した所でストップモーション。

幕

二〇一七・七・二六 初稿  
二〇一七・九・二二 第二稿  
二〇一七・九・一二 第三稿